

「地球温暖化」という言葉を聞きなれている人も多いのではないだろうか。今、私たちを取り巻く環境は、地球温暖化の影響を受け、大きく変わっていきこうとしています。

「未来」に生きる人たちが安心できる地球環境を残すため、「今」を生きる私たちが真剣に地球温暖化防止に取り組むことが求められています。



ゼロカーボンの未来へ、発進！

毎年、世界中で記録的な猛暑や豪雨などの激甚災害が頻発していることをご存知でしょうか。

実際に、町でもここ数年間に猛暑や豪雨が発生しており、記憶に残っている人も多いと思います。こうした異常気象や気象災害は、地球温暖化が影響していると指摘されています。

地球温暖化は、二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスが要因とされています。特に私たちが生活しながら排出するCO₂は、自動車や電化製品など私たちの生活や産業の豊かさとともに増加し、このままでは、将来、災害の頻発や食料不足など多くの問題が起きる可能性があります。

また町は、令和3年3月に二酸化炭素（CO₂）の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。私たちの子や孫世代に安心して暮らせる地球環境を残すために進み始めました。

ゼロカーボンへ歩み出す

ゼロカーボンシティの実現には、家庭や事業者をはじめとして町全体で取り組むことが必要不可欠です。

CO₂排出量を減らすために私たちにできることは何でしょうか。例えば、家庭内でできることとして、「エコパッ

グの使用」、「自家用車を使わずに移動」、「こまめに節電」などが思いつきます。これら一つ一つの取り組みは、とても些細なことかもしれませんが、町中が実践すれば大きな効果につながります。

また、最近では町内でも太陽光パネルを設置している事業所や住宅が多くみられ、町の新庁舎にも太陽光パネルが導入される予定です。

太陽光パネルを使った発電には、CO₂は排出されません。こうした化石燃料を必要としない再生可能エネルギーの活用もゼロカーボンに向けた取り組みとしてとても有効です。

未来へ向けた羅針盤

住民、事業者、行政が一体となり町全体でゼロカーボンシティ実現に取り組むための「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定予定です。また、持続可能な施設運営を目指し、公共施設への再生可能エネルギー導入も進めていきます。

私たちの子どもや孫世代が安心して暮らせる持続可能な町であり続けるために、町は歩み始めています。

あなたも次世代を生きる人たちが安心できる未来づくりのために、ゼロカーボン実現に向けてできることから始めてみませんか。

知ってほしい！

地球温暖化の「今」

私たちが自動車や電気を使うことで二酸化炭素（CO₂）が大気中に排出されています。

CO₂は、森林や海などにより吸収されていますが、人の活動により排出量が増加したことで大気中に残ったCO₂が地上の熱を吸収することで地球温暖化が発生します。

地球温暖化の影響は、今起きている気温や海面の上昇をはじめ、生態系の変化や災害発生にも関連しているといわれています。



地球温暖化の「影響」

私たちは普段暮らしている中で、意識して地球温暖化の影響を感じることはあまりありません。

しかし、ここ数年、当たりまえのように起こっている豪雨災害や猛暑は以前はここまで頻発していなかったと思いませんか。また、サンゴの白化や熱帯の魚の生息域の拡大、北極の氷が溶けているなど、耳にしたことがありますか。

これらは地球温暖化に起因する可能性が高いとされています。このまま地球温暖化が進めば、影響はより大きくなり、今の私たちの衣食住は当たりまえのものではなくなるかもしれません。



地球温暖化、ゼロカーボンをもっと知ってみましょう！

環境省が作成している特設ホームページ（COOL CHOICE）には、地球温暖化にかかわる動画や記事など様々な情報コンテンツが紹介されています。この機会に地球温暖化について学び、未来のために取り組んでいきましょう。

右記QRコードより、環境省ホームページを確認できます。

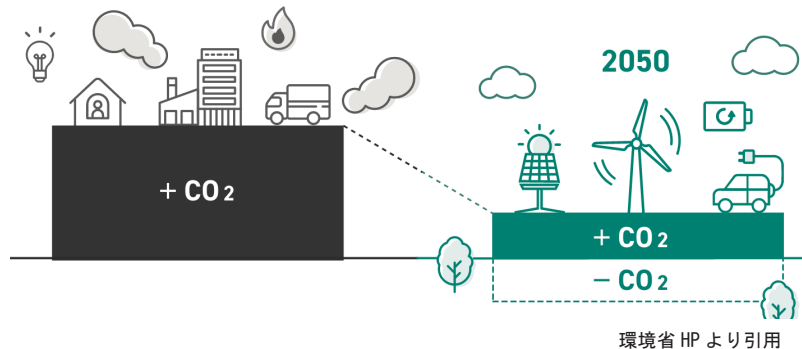


人が生活しながら排出する二酸化炭素（CO₂）の排出量を削減し、森林などのCO₂の吸収量と差し引きすることで、排出量が実質ゼロのまちはです。

世界や日本でも2050年までにCO₂排出量実質ゼロが目標として掲げられています。

鞍手町では、2022年度末に、町のCO₂排出量などをまとめた基礎資料「脱炭素化推進戦略」を作成しました。

今後は、この戦略に基づく計画づくりや省エネ、再生可能エネルギーの活用を進めることで、2050年までのゼロカーボンシティの実現を目指していきます。



Q1. ゼロカーボンシティってなあに？

A1. CO₂の排出量が実質ゼロのまちなちのこと

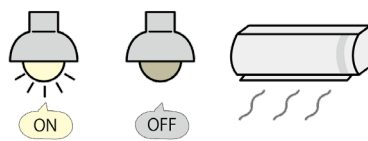
Q2. 私たちにできることってなあに？

A2. こまめな節電から始めてみましょう

私たちはCO₂排出量の削減に向け、省エネや再生可能エネルギーの活用など様々な取り組みができます。例えば、「こまめな節電」は今からでも始めることができる省エネですね。

下に紹介している取り組みは一例ですが、他にもたくさん取り組みがありますので、まずは身の回りのできることから始めましょう。

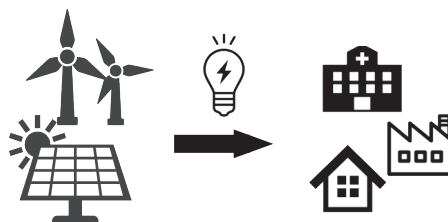
そして、何よりも大事なことは、地球温暖化やその影響を知ること、私たちの子や孫世代に残すべきこの町の自然や生活環境を守るために、一人ひとりが当事者意識を持って行動することです。



節電や省エネ性能の高い家電の活用



エコカーや電気自動車の活用



自宅や事業所、工場などへの再生可能エネルギーの導入



無駄なものは買わず、ごみや食品ロスを減らす

●問い合わせ 役場住民環境課環境係 ☎（４２）２１１１まで

